

信頼性工学の基礎とデータ解析の実際

日時
2018年 11月15日 (木)
10:30 ~ 16:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見1-5-1)

受講料

1名 44,000円+税
2名以上1名 40,000円+税

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線 (緩行線)
地下鉄東西線 (A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線 (A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線 (A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先 (TEL・FAX・E-mail) をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

講座の概要

信頼性工学は、あらゆる製品の長寿命設計に不可欠な手法です。本講座では、信頼性工学において重要な寿命設計の考え方や信頼性を確保する方法を学習します。

まず、信頼性とは何かを押さえた上で、信頼性を測る尺度や故障発生メカニズム、信頼性活動の実際および信頼性データを解析する方法を、演習ではワイブル解析の実際演習を行い寿命パターンや推定方法を解説します。信頼性活動の実践力を身に付けることができ、開発・品質保証部門のエンジニアや検査部門及び製造部門のスタッフにおすすめの講座です。

講師

山中 万三三 (まさみ) 氏

(元)トヨタ車体(株) TQM推進主査 (全社責任者)

プログラム

演習用に電卓を持参ください。

1. 信頼性とは
 - 1) 歴史をひもとく
 - 2) 信頼性活動
 - 3) 再発防止と未然防止
2. 信頼性の3要素
 - 1) 耐久性
 - 2) 安全性
 - 3) 人間信頼性
3. システムの信頼性
 - 1) 直列系 & 並列系
 - 2) システムの冗長化
4. 信頼性の確保
 - 1) 市場の故障状況の把握
 - 2) 信頼性設計
 - 3) 信頼性試験
5. 故障発生メカニズム
6. 信頼性データ解析
 - 1) ワイブル解析
 - 2) 演習
7. 未然防止手法
8. 質疑応答・まとめ

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ

<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675

E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 信頼性工学の基礎とデータ解析の実際

セミナーコード

1101-181115

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/11/15 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
				-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				